

平成 27 年 5 月

お客様各位

製造販売業者 アボットジャパン株式会社

販売業者 扶桑薬品工業株式会社

### i-STAT®カートリッジの検査手順変更のお知らせと対応のお願い

謹啓 平素より弊社製品をご使用いただき誠にありがとうございます。  
日頃は格別のご厚誼を賜り厚く御礼申しあげます。

i-STAT®カートリッジの検査手順の変更につきまして以下のとおりご案内申し上げます。

#### 変更点

- ▶ 次回のソフトウェアアップデート（2015年5月頃開始予定；期限日：6月24日）以降、全てのカートリッジにおいて、測定前にカートリッジ袋に印刷されたバーコード情報を読み取る手順が追加されます。

本変更にあたり、以下の実施をお願いいたします。

1. アナライザーの設定変更を行い、測定情報先行入力モードにする。（別紙「アナライザーの設定変更」参照）
2. 全てのカートリッジにおいて、カートリッジ袋を開ける前に、アナライザーでカートリッジ袋に印刷されたバーコード情報の読み取りを行う。（別紙「変更後の操作手順」参照）  
i-STAT®カートリッジ 6+、EC 4+、EC 8+、G 3+、EG 6+、EG 7+、  
CG 4+、CG 8+、CHEM 8+、クレアチニン（全対象製品）

**なお、アナライザーのソフトウェアアップデート後は、測定前にカートリッジ袋に印刷されたバーコードを読み取らなかった場合、エラーが表示され、測定が行われません。**

i-STAT®カートリッジの検査手順変更お客様窓口：0120-435-387

対応期間：平成27年7月10日（金）まで

受付時間：午前9時～午後5時（時間外および土曜日と日祝日は繋がりません）

大変なご不便とご迷惑をお掛け致しますが、何とぞご承知の上、倍旧のご高配を賜りますようご案内とともにお願ひ申し上げます。

謹白

製造販売業者  
アボットジャパン株式会社  
診断薬・機器事業部  
〒270-2214 千葉県松戸市松飛台278

販売業者  
扶桑薬品工業株式会社  
営業本部 営業第四課  
〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

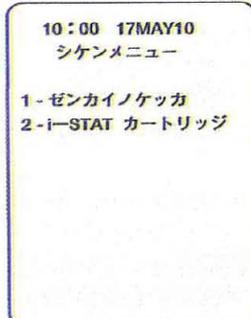
## 別紙「アナライザーの設定変更」

アナライザーの取扱説明書 第10章1「アナライザーのカスタマイズー測定情報先行入力」に従い設定を行います。

1

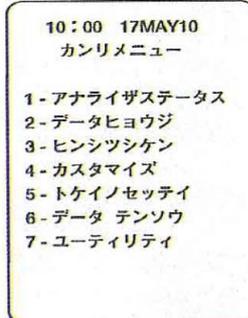
電源キーを押し、電源を入れる。

2



[MENU] キーを押し、画面を管理メニューに変更する。

3



④キー「カスタマイズ」を押す。

4



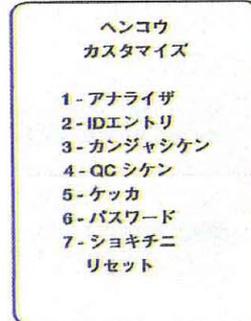
②キー「ヘンコウ」を押す。

5



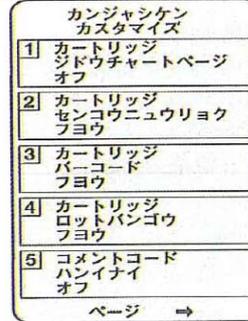
パスワードを入力し、[ENT] キーを押す。(パスワードの初期値は300)

6



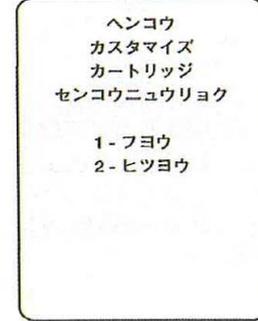
③キー「カンジャシケン」を押す。

7



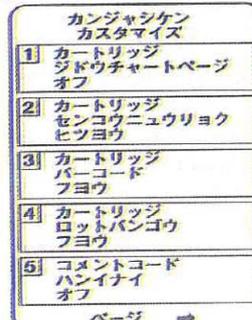
②キー「カートリッジセンコウ ニュウリョクフヨウ」を押す。

8



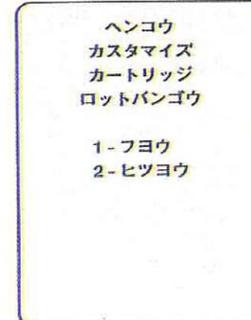
②キー「ヒツヨウ」を押し、セッティングを変更する。

9



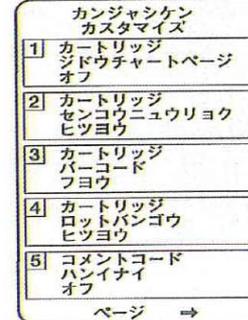
④キー「カートリッジロットバンゴウフヨウ」を押す。

10



②キー「ヒツヨウ」を押し、セッティングを変更する。

11



カートリッジのセンコウニュウリョクとロットバンゴウの項目がヒツヨウと表示される。

12

電源キーを押し電源を切り、セッティングを保存する。

## 別紙「変更後の操作手順」

測定開始前に、カートリッジ袋を開ける前に、アナライザーの取扱説明書 第10章2「患者試験の実施」の手順④に従い、カートリッジ袋のバーコード情報の読み取りを行います。

### 第10章2 「患者試験の実施」より抜粋

注意：

- ・試験を開始するためカートリッジを挿入しないでください。
- ・バーコードをスキャンする前にカートリッジ袋を開かないでください。

①電源キーを押し電源を入れます。

②2-i-STATカートリッジを押します。

③アナライザーの指示に従ってください。

④カートリッジ袋のロット番号をスキャンします。

- ・アナライザーのスクナ窓からバーコード位置まで3～9インチ（およそ7～23cm）離してください。
- ・スキャンキーを押します。
- ・赤いビームがバーコード全体を覆うように位置を決めます。
- ・アナライザーがバーコードを読み取ると、ピーツという確認音を発します。

⑤検体の準備、カートリッジへの注入、閉鎖を通常どおり行ってください。

⑥カチツという音がするまでカートリッジをアナライザーポートに挿入し、結果が出るまで待ってください。

